

一般財団法人 丹後王国食のみやこ 令和6年度事業報告

＜概要＞

令和2年以降、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、国内外の観光需要は大きく落ち込み、全国の観光地・産業は厳しい状況に置かれたが、令和4年10月の水際措置の大幅緩和以降、全国各地の多くの観光地がインバウンドで賑わいを取り戻し、日本政府観光局が発表した令和6年(2014年)の訪日外国人数(推計値)は、前年比47.1%増の3,686万9,900人と過去最高であったコロナ禍前の令和元年(2019年)(約3,188万人)を約500万人上回り、過去最高を更新した。

観光庁の訪日外国人の消費動向調査結果(2024年 年次報告書)によると「日本食を食べること」が、訪日前に最も期待していたことでは82.2%(複数回答)、日本滞在中にしたことの満足度では96.9%といずれも最も高くなるなど、「食」に対する関心が高いことがうかがえる。

また、観光庁の旅行・観光消費動向調査(2024年 年間値)によると、日本人国内旅行消費額は、前年比14.8%増の25兆1,536億円、令和元年比14.7%増となっている。

このような中、丹後地域における農業や観光振興、都市農村交流の拠点施設として平成10年4月に農業公園「丹後あじわいの郷」として開園し、平成27年4月に「丹後・食の王国」プロジェクトの拠点施設としてリニューアルオープンした丹後王国「食のみやこ」では、引き続き、3つのコンセプト(①丹後の本物の食を味わう拠点、②10次産業化の拠点、③丹後観光のゲートウェイ)の具現化に向けた事業展開を行った。

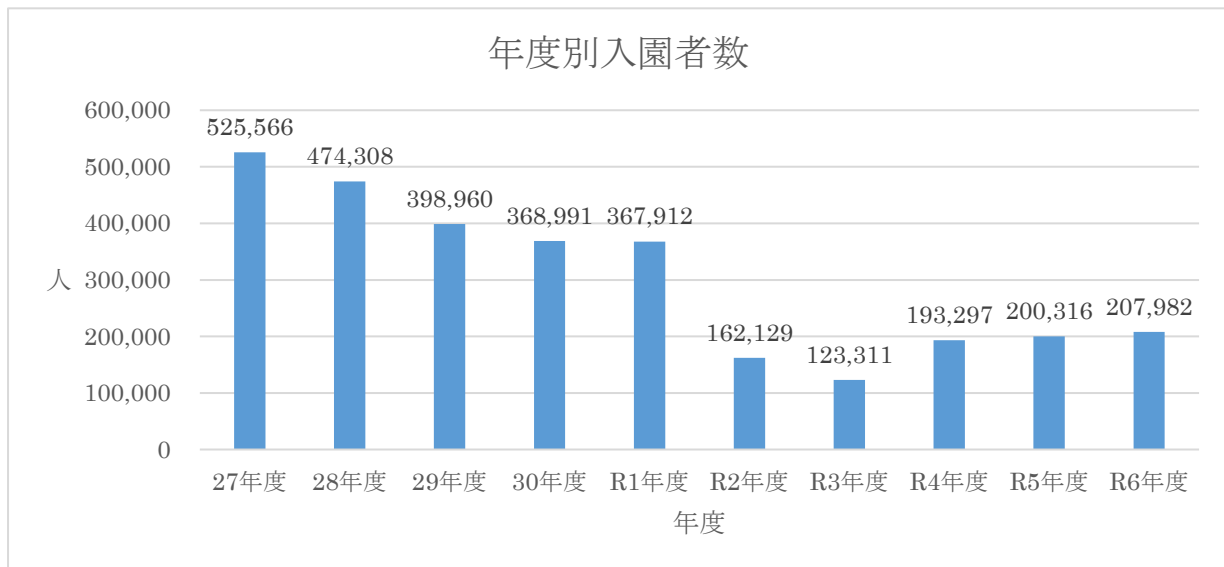
特に、インバウンドの誘致については、令和7年に開催される大阪・関西万博を好機に、「京丹後」が健康長寿のまちであることをアピールポイントとして観光庁の補助事業である「地域観光新発見事業」の採択を受け、ヘルスツーリズムのモニターツアーやファムトリップの実施等を通じた各テナントの健康長寿メニューづくりやヘルスツーリズムプログラムの造成、多言語版パンフレットの配布、主要駅でのデジタルサイネージの掲示等に取り組んだ。

その結果、海の京都DMOや京丹後市観光公社をはじめとする地域の観光関連事業者との連携体制の構築や、丹後王国でのヘルスツーリズムや健康長寿グルメ等のブラッシュアップができるとともに、インバウンドを扱う旅行会社やホテル、地域に在住する外国人等にも、丹後王国の自然や体験、健康長寿の取組について知ってもらうことができた。

また、園内で地域食材を使ったクラフトビールやソーセージを生産・提供している強みを活かし、8月の毎週末土曜のナイトビアガーデンの初開催や、全国道の駅のグルメの祭典「道-1グランプリ」を昨年に引き続き開催し、多くの来園者で賑わった。

農業収穫体験についても、春のタマネギ収穫体験、夏の万願寺トウガラシ収穫体験とブルーベリー収穫体験、秋のサツマイモ収穫体験やミカン狩りに加え、シイタケほだ木オーナーによるシイタケの収穫にも新たに取り組み、延べ2,052人のお客様に楽しんでいただくことができた。

一方で、春休みや夏休み期間を除く平日の集客は依然として課題であり、テナントが運営しているレストランやアトラクションが、来園者が少ない平日や冬期は休業するなど、悪循環もあり、令和6年度の年間入園者数は、20万7,982人と目標としていた30万人を下回っているが、前年対比103.8%となっている。



施設の管理・運営については、経年劣化や老朽化により故障や機能低下する機器が増加する中、優先順位が高いものから修繕や交換などの対応をした。特に平成10年の開園当時から使用する建物、厨房機器、その他木製遊具等の園内設備については老朽化が進んで修繕が必要なもの、撤去したものが多くあり、今後本格的な対応が必要と思われる。

I 地域交流イベント等の実施により丹後地域の活性化を図る事業

1 京都「丹後・食の王国」イベントの開催

京都「丹後・食の王国」プロジェクトの拠点施設として、地元農業者、京都府などと連携したイベントを積極的に実施し、コロナ禍以降、落ち込んだ来園者数の回復に努めるとともに、10次産業化の拠点施設、広大な敷地という丹後王国「食のみやこ」の特徴を活かし、「ナイトビアガーデン」や「道-1グランプリ」、「TANGOやさか納涼祭」等の「食」のイベントを中心に、「ドッグランフェスタ」や「ものづくり体験教室」等、新たなファン層の獲得や丹後地域への誘客につながる取組みを行った。

【主なイベント】

イ ベ ント 名	実 施 日	連携団体等	来園者数(人)
丹後王国 春の丹後フェア	4月1日～4月7日		4,092
丹後王国ドッグランフェスタ	5月4日～5日	A-Dog	8,334
ものづくり体験教室	7月6日	京都府職業能力開発協会 京丹後市教育委員会(後援)	700 (体験参加者44人)
TANGO やさか納涼祭	7月20日	やさか納涼祭実行委員会	8,581
ナイトビアガーデン	8月3日、10日、 17日、24日		5,786 (参加者1,773人)
第6回 道-1グランプリ	9月21日～22日	第6回 道-1グランプリ実行 委員会	17,488
丹後まるごとあじわいマルシェ		京都府丹後広域振興局	
マイカー点検フェスタ(協賛イベント)	9月28日	峰山自動車整備工業協同 組合	1,876
京丹後商工祭(協賛イベント)	10月20日	京丹後市商工会	5,635
丹後万博(協賛イベント)・ハロウィン パーティーナイト	10月27日	京丹後市	2,817
丹後王国ドッグランフェスタ	11月3日～4日	A-Dog (公社)京都府獣医師会	4,701
カウントダウンイベント・新春ふるま い	12月31日～1月3日		2,900
雪遊びイベント MONOPROFESTIVAL(協賛イベ ント)	2月2日	MONOPROPROJECT	雪不足のため中止
春の丹後フェア(イチゴのスイーツバ イキングなど)	3月29日～30日	京都府丹後広域振興局	2,251
合計			65,161

(1) 広域連携事業の実施(観光団体等との連携)

京丹後市商工会、京丹後市、地元実行委員会と連携し、恒例となった京丹後商工祭、丹後万博、TANGO やさか納涼祭を協賛開催したほか、昨年引き続き理事長が実行委員長となり道-1 グランプリを開催し、多くの来園者で賑わった。



多くの来園者で賑わう道-1 グランプリ



協賛イベントの折込チラシと超満員の夜間イベント

(2) 地元産物の販売促進と活用・農村都市交流イベントの開催

○地元農業者、団体等との連携

「第6回道-1 グランプリ」に合わせ、京都府丹後広域振興局等との連携により「丹後まるごとあじわいマルシェ」を開催し、地元農業者の農産物の販売の場や海の民学舎のPRの場を設けるとともに、ドッグランフェスタ開催時には公益社団法人京都府獣医師会に出展の場を提供するなど、行政、地元農業者、団体等との連携を図った。

また、京都府職業能力開発協会と連携し、初めて「教えてマイスター！ものづくり体験教室 in 丹後王国「食のみやこ」～色聚楽ぬり絵～」を開催したところ、多くの親子に大変喜んでいただくことができ、継続実施への弾みとなった。

さらに、京都府丹後広域振興局と連携して「春の丹後フェア 2025」を開催し、京丹後産の苺や食材を使用したスイーツや限定メニューを提供するなど、地元の食をPRした。



行政、地元農業者、団体等との連携により地元産物の販売と交流を促進



京都府職業能力開発協会と連携して開催した「ものづくり体験教室」



京都府丹後広域振興局と連携して開催した「春の丹後フェア 2025」

○フルーツ狩り

- ・地元生産者との連携（桃、メロン、ブドウなど）
- ・園内ブルーベリー園、みかん園の活用

○体験農場としての活用（しいたけ収穫体験、タマネギ収穫体験、万願寺とうがらし収穫体験、サツマイモ掘り体験）

- ・玉ねぎ収穫体験

実施日：5月10日～6月2日

参加者：252人

- ・キュウリ収穫体験

実施日：7月4日～9月9日

参加者：60人

- ・万願寺とうがらし収穫体験

実施日：7月20日～9月9日

参加者：249人

- ・ブルーベリー収穫体験

実施日：7月21日～9月23日

参加者：608人

- ・サツマイモ収穫体験

実施日：10月12日～10月15日

参加者：525人

- ・ミカン収穫体験

実施日：11月8日～11月19日、参加者：354人

- ・しいたけ収穫体験（しいたけオーナーによる収穫） 11月 参加者：4人



今年度初めて実施した
“しいたけ”の収穫体験



ミカン収穫体験の告知ポスター

2 各観光施設、海の京都 DMO、観光協議会（情報発信、誘客）等との連携

○海の京都 DMO 等関係団体主催協議会等へ出席

○京都府観光連盟の観光客動向調査への協力

3 教育機関等との連携及び学校等の利用拡大

○京丹後市教育委員会、弥栄中学校、網野中学校、清新高等学校等との連携強化

京丹後市立弥栄中学校及び網野中学校の総合的な学習の時間「職場体験学習」の受入れを行ったほか、府立清新高等学校の「生物活用科目」の2学期の授業をより実践的な形で職員が講師となり園内で実施するなど、教育委員会や学校との連携強化を図り地域の人材育成に貢献した。

学校関係者、生徒たちにも好評で、授業や職場体験も定着しつつあり、今後も体験を通じた人材育成の一環として受け入れていきたいが、単に作業補助にとどまらず、毎回、新たな知識・技術の習得が図れるなど、より質の高い体験学習を心がける必要がある。



京丹後市立弥栄中学職場体験
タジマタムラソウ移植



府立清新高校「生物活用科目」授業
ブルーベリー剪定作業



京丹後市教育委員会後援で実施した
「ものづくり体験教室」

○丹後地域のこども園、小学校等の遠足、高等学校の修学旅行等での利用

京丹後市立の小学校の校外学習、丹後地域のこども園の遠足・親子行事、府立海洋高校の修学旅行での農業や木工等の体験の場、地域のグラウンドゴルフ愛好者の平日の芝生広場利用等、地域に親しまれる施設として貢献した。



府立海洋高校修学旅行でのサマ仕堀取



京丹後市グラウンドゴルフ協会会員による
芝生広場の利用

Ⅱ その他の主要な事業

1 公園施設管理

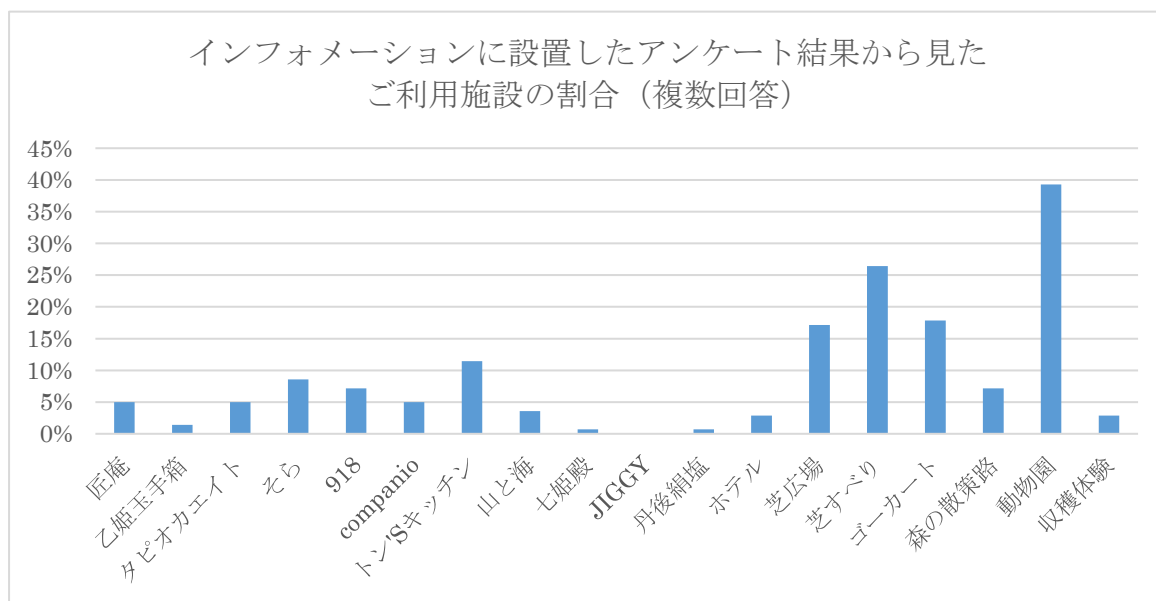
京都府、京丹後市から借り受けた丹後王国「食のみやこ」用地及び施設等の管理を行うとともに、（株）丹後王国ブルワリーへ運營業務の一部を委託した。

前述のとおり、施設の管理・運営については、経年劣化や老朽化により故障や機能低下する機器が増加している。

限られた予算の範囲内で、優先順位を決めて修繕工事等を行っているところであるが、今後は、修繕工事だけでなく、お客様にさらに喜ばれる施設を目指し、利用頻度の高い施設を重点に、施設の充実を図る整備も必要である。

(参考)

R6 年度(n=140)



(1) 公園施設の管理業務

○施設修繕事業（主なもの）

- ・小さな動物園ポリカ屋根修繕工事
- ・丹後匠庵空調機修繕工事
- ・メインゲート男子トイレセンサー交換工事
- ・メインゲート前大型テントサポートパイプ改修工事
- ・ホテル丹後王国2階換気扇交換工事
- ・ホテル丹後王国ガスボンベ庫ガス漏れ修繕工事
- ・ホテル丹後王国プレハブ冷凍庫冷却ガス漏れ修繕工事
- ・トン'S キッチンリーチインショーケース冷蔵庫修繕工事
- ・トン'S キッチン入口自動ドアセンサー交換工事
- ・七姫殿2屋根修繕工事
- ・丹後茶寮 LED ダウンライト交換工事

等

(2) 公園施設運営業務委託

- ・業務委託先 （株）丹後王国ブルワリー
- ・主な委託業務
 - ①一部の施設・園地の維持管理
 - ②団体誘客及び集客業務
 - ③食品加工・販売等10次産業化に関する業務
 - ④農林漁業者と連携した食関連ビジネスに関する業務
 - ⑤丹後地域の地域商社による他地域との連携や異業種連携業務
 - ⑥ヘルスツーリズムモニターツアーの企画・実施（地域観光新発見事業）
 - ⑦ヘルスツーリズムファームトリップの企画・実施（地域観光新発見事業）
 - ⑧デジタル地域通貨 TangoPay アプリ広告掲載、駅デジタルサイネージ掲載（地域観光新発見事業）

等

2 自然環境学習、農林漁業体験の企画と実施（一部再掲）

- (1) 園内及び隣接する農園等において、果樹（ブルーベリー、桃、梨、メロン等）やタマネギ、万願寺トウガラシ、サツマイモ、ミカンの収穫体験の実施（5月～12月）
- (2) 園内の森林等を活用した、植物観察会、ガーデニング講習会（5月、11月）
- (3) 地域の団体やテナント等と連携し、丹後ちりめんを使った栞づくりや塩づくり等の伝統工芸等の体験（4月、8月）
- (4) 飼育動物とのふれあい（通年）

3 ドッグラン事業

遊休化していた牧場跡の斜面にネットを張り巡らし、約2,300平方メートルの広大なドッグランを設置、令和5年度から本格的な運用を始めて2年目となり、夏季にはテナントの協力も得て、早朝ドッグランや夕焼けドッグラン等の取り組みも行った結果、令和6年度は2,019頭の利用があり、前年（1,478頭）対比137%となった。

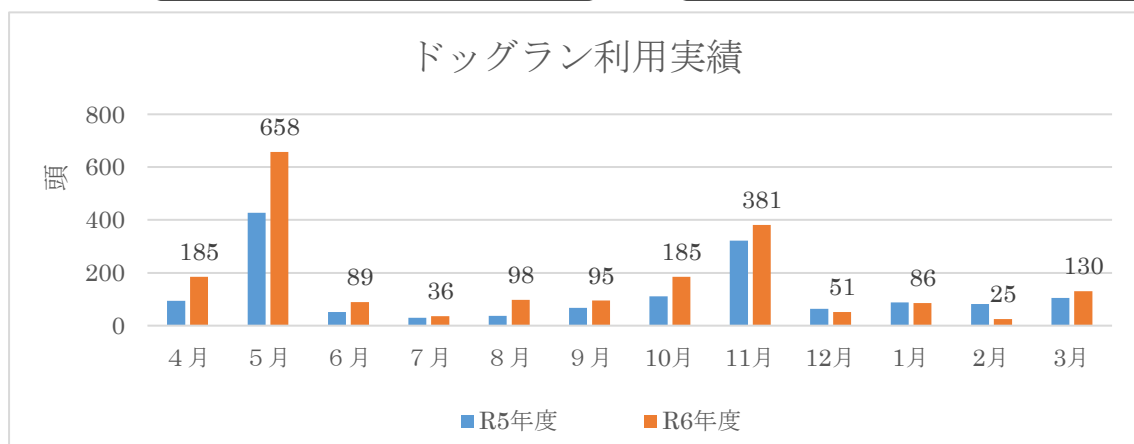
また、5月と11月のドッグランフェスタ開催時には多くの来園者で賑わった。



広大なドッグランで楽しむ来園者



多くの来園者で賑わうドッグランフェスタ



4 10次産業化人材の育成拠点施設の整備

丹後地域の生産者による地域食材を使った調理・加工・販売等の6次産業化の拠点施設として施設整備を実施

○丹後王国「食のみやこ」設備等強化委託業務

- ・七姫殿2排煙窓設置工事
- ・トラクタータイヤ交換、トラクター培土機・ロータリーカバー交換工事
- ・園内通路外灯改修工事
- ・ホテル丹後王国レストラン空調設備交換工事
- ・鳥取地区公民館前排水ポンプ制御盤取替工事
- ・ソーセージ工房荷受室空調機取替工事
- ・トン'S キッチンガス給湯器取替工事
- ・園内消防用設備修繕工事
- ・トン'S キッチンプレハブ冷蔵庫・冷凍庫ラッチ交換工事

5 地域観光新発見事業の取組

「いのち輝く未来社会のデザイン」がテーマの大阪・関西万博を契機として、健康長寿のまち「京丹後」と一体となって、インバウンドを誘致するため、観光庁の補助事業「地域観光新発見事業」に取り組み、健康長寿メニューの開発、インバウンド団体誘客のためのヘルスツーリズムプログラムの造成、日本語・英語・中国語（繁体字）によるパンフレット、ホームページの作成や看板の設置、訪日外国人向けメディアや京都駅デジタルサイネージ等での多言語発信等を行った。

<事業概要>

京丹後の健康長寿グルメと雄大な自然の中での体験コンテンツを世界に発信し、インバウンド等の誘客を促進

京都府京丹後市

一般財団法人丹後王国食のみやこ

地域観光新発見事業<最終報告書別紙>

事業費：8,369千円
(補助額：5,810千円)

実施した事業の種類	
類型1「新創出型」	
類型2「販売型」	○

※当てはまる類型のボックスに○を記入

事業概要

京都市産食材を使った料理を提供している道の駅丹後王国「食のみやこ」内のレストランやホテルが、「健康長寿のまち京丹後」で受け継がれてきた食材や料理方法も取り入れ「京丹後の健康長寿グルメ」を開発し、世界ジオパークに認定されている京丹後の自然の中での健康づくり体験コンテンツと組み合わせ、健康長寿ツアーとして、健康志向の強いインバウンド等に旅行会社を通して販売する。

申請時の様式4で設定した課題に対する本事業の効果

地域・自組織とともに、集客時期が限定され、インバウンド客の利用が少ないことが課題であり、この解決のために事業に取り組み、モニターツアーの実施や、ファムトリップの実施、健康長寿グルメの開発、様々な情報発信等により、丹後王国「食のみやこ」の地域内でのプレゼンスが高まり、一定の連携体制が整ってきたが、まだ、大きな効果が出るころまでには至っていない。

観光コンテンツの詳細、販売実績

観光コンテンツの具体的な内容

◆1日目 12:00 集合・受付・着替え (30分) オリエンテーション・ガイダンス (30分) 健康チェック (40分)
14:00 体験①ロコモエッグ、脳トレ・筋トレ、ウォーキング、リラクゼーション (180分)
17:30 ホテルチェックイン、入浴、夕食「料理長特製健康長寿メニュー」、就寝
◆2日目 7:00 体験②日の出ウォーク、ストレッチ
8:00 朝食「健康長寿メニュー」 (45分)、チェックアウト
10:00 体験③未来への手紙 (40分)
11:30 体験④丹後のばらずしトッピング体験、昼食 (90分) 13:00 プログラム終了、解散

販売価格

■ お一人様66,000円 (1室1名利用の場合)、お一人様64,500円 (1室2名利用の場合)

アピールポイント
(独自性、地方誘客や観光消費拡大への効果、他社/他業コンテンツとの違い等)

■ 京都府京丹後市は、全国平均の3倍にもなる100歳以上の高齢者比率を誇るとともに、血管年齢が若く、元気で健康な高齢者が多く暮らすまちである。
■ この京丹後のホテル併設の西日本最大級の道の駅、丹後王国「食のみやこ」で、健康長寿グルメと健康づくり体験を組み合わせた1泊2日の健康増進（ヘルスツーリズム）プランであり、京丹後の健康長寿に興味のあるインバウンドや国内のお客様、また健康経営を考えておられる企業の方に是非ご利用いただきたい。

観光コンテンツ造成にあたって工夫した点

モニターツアー参加者15名中6名を外国籍の方にするなど、インバウンドにどう受け入れられるかという視点で、コンテンツ造成を行った。また、健康長寿グルメと自然体験の組み合わせによるヘルスツーリズムを目指しており、それぞれ、どんなコンテンツを組み合わせるかや時間的なバランスを工夫した。また、ファムトリップでは、ターゲットとなるインバウンドを台湾に絞り、旅行会社プロモーション事業者を招聘し、意見を伺った。

使用した販路

販売代理店：JTB、近畿日本ツーリスト、西武トラベル、日本旅行、海の京都DMO

活用した情報発信

訪日外国人向け情報サイトMATCHA、デジタル地域通貨アプリTango Pay、京都駅等でのデジタルサイネージ

令和7年度以降の取り組み
(事業スケジュールと共に記載してください)

令和7年度中に、丹後王国「食のみやこ」でのヘルスツーリズムプログラムの認証を2件取得するとともに、丹後王国「食のみやこ」だけでなく、丹後地域全体でヘルスツーリズムを実施するための、連携・協力体制の構築を行う。





大阪・関西万博きょうと推進員会認証
ロゴマーク



3カ国語版パンフレット



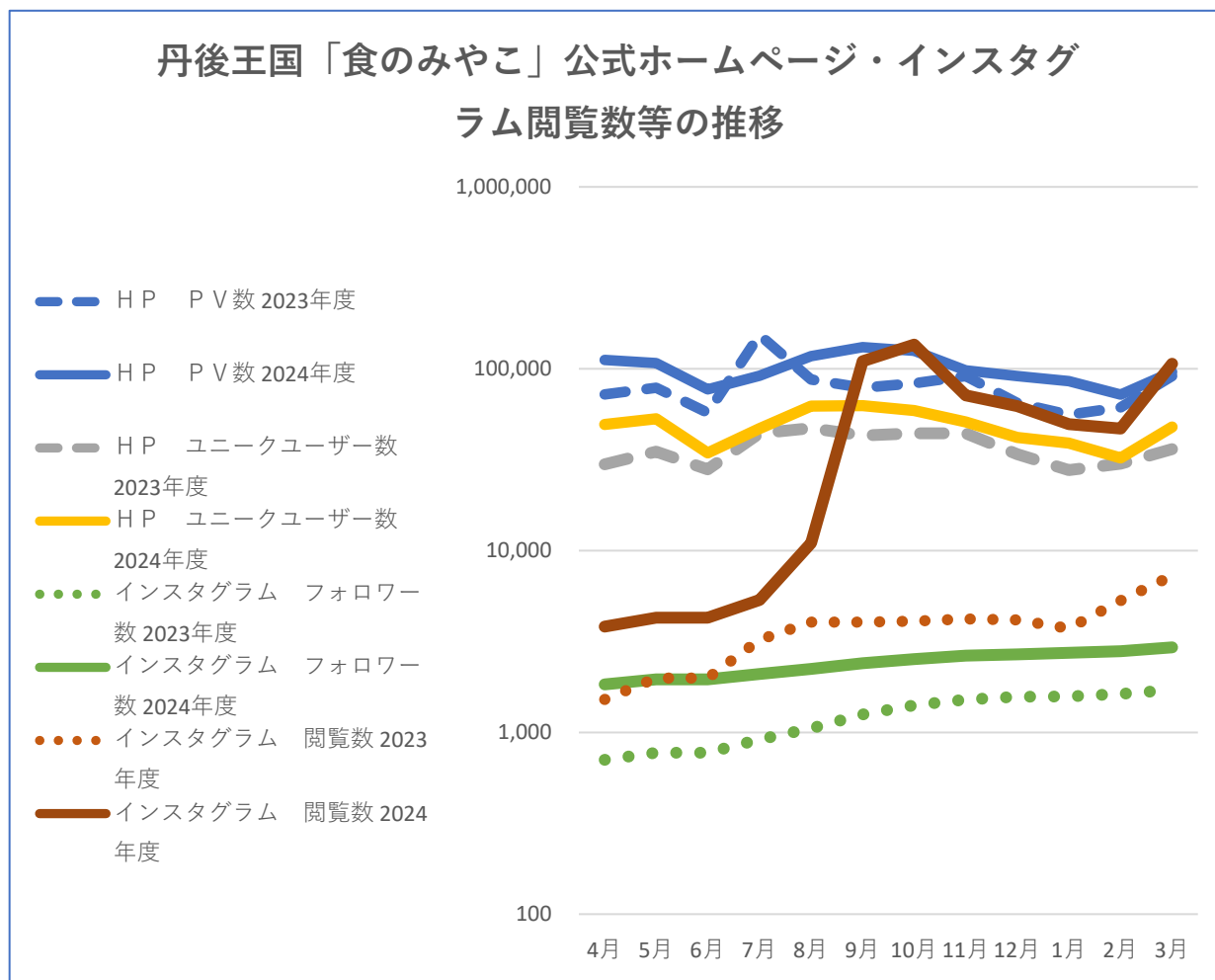
J R京都駅でのデジタルサイネージ掲示



ヘルスツーリズムモニターツアー

6 広報宣伝

○HP、SNS、府・市町の広報誌での広報、新聞社等報道機関への情報提供を積極的に行い、特にSNS（インスタグラム）では閲覧数が令和5年度1年間の約1.3倍に増加した。



○新聞折込、タウン情報誌、エフエム京都等でイベント開催予定、内容等を告知した。

【丹後王国に関わる主な新聞記事掲載】

掲載日	内容	新聞社
2024年4月7日	丹後ちりめんでマイ葉作ったよ (丹後王国 春の丹後フェア)	京都新聞
2024年4月8日	弥栄・道の駅 タカと触れ合い 子ら笑顔 (丹後王国 春の丹後フェア)	京都新聞
2024年5月30日	年間パス利用伸び悩む (京丹後 道の駅・ドッグラン)	京都新聞
2024年6月12日	「王国タワー」跡に遊具 (京丹後市 補正予算に設計費盛る)	京都新聞
2024年8月21日	ビアガーデンとプール営業開始 (丹後王国が夏限定で)	北近畿経済新聞

2024年9月1日	トウテイラン 涼誘う青紫 (丹後王国食のみやこで見頃)	京都新聞
2024年9月13日	道の駅グルメの日本一を選ぶ (道-1グランプリ2024)	両丹日日新聞
2024年9月22日	道の駅グルメ 看板メニュー集結 (道-1グランプリ2024)	京都新聞
2024年11月5日	犬と飼い主一緒に楽しむ (京丹後でドッグランフェスタ)	京都新聞
2024年12月24日	補正予算など18議案を可決 (京丹後市「丹後王国食のみやこ」展望台跡地活用 大型遊具等整備事業費)	京都新聞
2024年12月27日	道の駅でカウントダウン (カウントダウンイベント)	両丹日日新聞
2024年12月28日	カウントダウン2024～2025 (「まちかど」欄)	京都新聞
2025年1月9日	ゴーカート場 自費で復活	京都新聞
2025年1月21日	京丹後市の丹後王国タワー跡大型遊具を整備へ(道の 駅の魅力向上)	北近畿経済新聞
2025年1月26日	京丹後市 丹後王国タワー跡地に計画 大型遊具必 要なのか?	京都新聞

○観光雑誌・情報誌（WEB 媒体）等による情報発信

●雑誌（紙媒体）

- ・京阪神エルマガジン社「休日本 関西版 2024>>2025」
- ・JTB パブリッシング「るるぶ天橋立 城崎 丹後 但馬 竹田城跡'25」
- ・コスミック出版「わんことトキメキ旅行'24～'25」
- ・昭文社「まっふるマガジン城崎・天橋立 2025」
- ・KADOKAWA「KansaiWalker 特別編集 日帰りドライブ 2024-25 ウォーカームック」
- ・JTB パブリッシング「るるぶドライブ関西ベストコース（2025 年版）」
- ・昭文社「まっふるドライブ関西 四国 中国ベスト'25」
- ・昭文社「ことりっふ 海の京都 天橋立・伊根」
- ・昭文社「まっふる 京阪神・名古屋発 お散歩もお泊まりもベットといっしょ！'26」
- ・JTB パブリッシング「るるぶこどもとあそぼ！関西'26」
- ・KADOKAWA「色彩の京都 絶景と味めぐり」
- ・レジャーランド&レクパーク総覧 2025
- ・京丹後市暮らしの便利帖

●雑誌（WEB）

- ・じゃらんニュース
「【全国】行ってみたい“遊べる道の駅”ランキング！遊園地や温泉、味覚狩りなど」
「夏の京都観光におすすめスポット 31 選。暑さを忘れる涼絶景も【2024】」

「【関西】秋のドライブスポット 52 選！日帰り旅行にもおすすめの紅葉絶景も＜2024＞」

「【関西】カウントダウンイベント＆年始イベント 5 選！年越し花火も＜2024-25＞」

・ KYOTOSIDE

「【京丹後市】西日本最大級の道の駅「丹後王国 『食のみやこ』」を大解剖！」

「【2024】梅雨の季節に訪れたい！京都・アジサイの名所 15 選」

「全国の道の駅グルメが京都に大集結！「道-1 グランプリ 2024」

●YouTube

・ Taiwan Plus 2024 京都新宝島 アートコンテナ企画 チャンネル

「Taiwan Plus 2024 京都新宝島 アートコンテナ at 丹後王国食のみやこ」

●TV

・ 7/18 朝日放送テレビ news おかえり 木曜日コーナー「いっとこ FuFu!」

・ 10/16 読売テレビ す・またん！

・ 11/30MBS 毎日放送 セやねん「限界突破の 12 時間！あれもこれもお任せやねん SP」

●α-station FM KYOTO

「丹後王国クラフトビール ナイトビアガーデン」

・ 7/31～8/24 20 秒開催局報 SPOT 展開

・ 7/31(水)11:40 頃「ONE FINE DAY」

・ 7/25(木)15:45 頃「海の京都 DMO presents 7 COLORS FANTASY」

・ 7/27(土)9:01 頃「UMI NO KYOTO INFORMATION (海の京都 DMO)」

「丹後王国ドッグランフェスタ」

・ 10/18～11/2 (合計 48 回) 20 秒開催局報 SPOT 展開

・ 11/1(金) 16:20 頃「CHUMMY TRAIN」

・ 10/31(木)15:10～30「海の京都 DMO presents 7 COLORS FANTASY」(職員出演)

「丹後王国カウントダウン 2024>>2025」

・ 12/19(木) 15:35 頃「海の京都 DMO presents 7 COLORS FANTASY」(職員出演)

・ 12/26(木) 15:35 頃「海の京都 DMO presents 7 COLORS FANTASY」

・ 12/27(金) 16:25 枠「CHUMMY TRAIN」

・ 12/28(土) 8:50 頃 「UMI NO KYOTO INFORMATION (海の京都 DMO)」

●ホームページ (新規)

・ JAL 公式ホームページ 京丹後市専用サイト (予定)

・ 大阪・関西万博きょうと推進委員会認証制度 HP

・ 近畿農政局ホームページ (観光農園)

●ホームページ (掲載情報の更新、イベント情報の掲載)

・ 京都府丹後広域振興局

・ ゼンリン道の駅

・ 北近畿広域観光連盟

・ 京丹後市観光公社

7 会 議

○理事会の開催及び主な会議など

日 時	会議等	議 決 事 項 等
令和6年 5月20日	京丹後市観光 公社総会	京丹後市・常務理事出席 ○令和5年度事業報告・収支決算 ○令和6年度事業計画・収支予算 等
令和6年 5月27日	京丹後市観光 公社弥栄支部 総会	京丹後市・常務理事出席 ○令和5年度事業報告・収支決算 ○令和6年度事業計画・収支予算 ○役員補欠選任 等
令和6年 6月4日	海の京都観光 推進協議会総 会	福知山市・書面表決書提出 ○令和5年度収支決算 ○令和6年度収支予算
令和6年 6月6日	第1回理事会	○令和5年度事業報告について ○令和5年度収支決算について ○理事選任を評議員会の議案とすることについて ○第1回評議員会を開催することについて
令和6年 6月14日	公益社団法人 京都府観光連 盟通常総会	京都市・委任状出席
令和6年 6月19日	京都府庁開庁 記念式典	京都市・理事長出席
令和6年 6月26日 (書面)	第1回 評議員会	○令和5年度収支決算について ○理事の選任について 報告 令和5年度事業報告について 報告 令和6年度事業計画及び予算について
令和6年 7月11日	第2回理事会	○副理事長の選定について
令和6年 11月3日	京丹後市市制 20周年記念 式典	京丹後市・理事長出席
令和7年 3月25日	第3回理事会	○令和6年度収支予算の補正について ○令和7年度事業計画について ○令和7年度収支予算について 報告 定款第21条第5項による職務執行状況の報告